

第7回 酸化ストレス・抗酸化セミナー開催!

～ d-ROMs・BAP テストの臨床的意義と生活習慣病予防・抗加齢への貢献 ～



会場：東京都千代田区丸の内 2-4-1 東京丸ビル7階丸ビルホール 日時：2009年6月28日(日) 13:00～17:30

参加費：一般 20,000 円 / ユーザー 10,000 円 ※訳付、懇親会付 (17:40～19:00) 定員：150 名 (定員になり次第締め切らせて頂きます)

主催：ウイスマー研究所 / 株式会社ウイスマー

1997年にイタリアのカラテッリ先生により開発された d-ROMs テストは 2003 年に日本に導入されました。今や国内では 600 を超える施設で導入され、予防医学・アンチエイジング・生活習慣病や様々な疾患状態の評価のみならず、食品・医薬品開発での重要な指標として、そして近年は疲労、痛み、QOL 等の客観的な評価としての研究へと進んでおります。昨年は動脈硬化・糖尿病・ガン等の生活習慣病の予兆マーカーとして人間ドックでも用いられるようになりました。

第 7 回目となる本セミナーのテーマは、「d-ROMs・BAP テストの臨床的意義と生活習慣病予防・抗加齢への貢献」です。イタリアからはカラテッリ先生の御息で製品開発部長のフィリッポ先生が初来日し、d-ROMs テスト開発経緯や今後の新テスト法を発表します。特別講演としては、国際酸化ストレス研究機構イタリア会長のイオリオ先生が酸化ストレス研究の世界の最新情報を講演します。

国内からは 11 名の各分野のエキスパートの先生方に予防歯科、疼痛、麻酔、整形、疲労、スポーツ医学、抗加齢・生活習慣病予防、汎用型生化学自動分析装置での研究を未発表の最新情報を含め講演を頂きます。

アンチエイジング医療や予防医学に関わる方々は勿論のこと、医療従事されている方々には是非ともご臨席賜りますようお願い申し上げます。

講師 & 演題

特別講演

国際酸化ストレス研究機構(イタリア)会長 /
ナポリ大学医学部 臨床生化学講座 教授
Eugenio Luigi Iorio 先生

演題：酸化ストレス・抗酸化測定的重要性と、
世界における d-ROMs・BAP テストの
最新情報



ディアクロン・インターナショナル 専務
取締役 製品開発部長
Filippo Carratelli 先生

演題：d-ROMs テスト開発の背景と新規テスト
の紹介



岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科
予防歯科学分野 講師
山本 龍生 先生

演題：酸化ストレスと抗酸化からみた歯周病と全身の
関係



銀座オクトクリニック 院長
伊藤 壱裕 先生

演題：血液クレンジング療法における、FRAS4を用い
た酸化ストレス・抗酸化力の変化



鹿屋体育大学 保健管理センター 教授
齊藤 和人 先生

演題：酸化ストレスと赤血球変形能



獨協医科大学 名誉教授 /
赤坂アンチエイジングクリニック 院長
森 吉臣 先生

演題：加圧トレーニング前後における乳酸値や酸化ス
トレスの変動と対策



浜松医科大学付属病院 心療内科 非常勤講師
廣門 靖正 先生

演題：線維筋痛症における酸化バランス防御系



関西福祉科学大学 健康福祉学部 健康科学科 教授 /
大阪市立大学大学院医学研究科 客員教授
倉恒 弘彦 先生

演題：疲労と酸化ストレス



医療法人美登会 はるみクリニック 理事長 / 院長
中山 晴美 先生

演題：慢性疼痛患者への星状神経節ブロックによる酸
化ストレスの影響/FRASの自費診療メニュー展
開への効果



三井記念病院 総合健診センター 所長 /
昭和大学医学部 衛生学教室 客員教授
山門 實 先生

演題：生活習慣病と酸化ストレス:d-ROMs テストの汎
用化とその有用性



大阪市立大学大学院 医学研究科 麻酔科学 准教授
土屋 正彦 先生

演題：手術は本当に酸化ストレスを増大させるのか?



日本薬科大学 教授 /
統合医療教育センター センター長
永田 勝太郎 先生

演題：高血圧治療と酸化バランス防御系



近畿大学医学部 整形外科・リハビリテーション
教授
福田 寛二 先生

演題：関節炎とフリーラジカル

お問い合わせ・お申し込み

ウイスマー研究所 / 株式会社ウイスマー

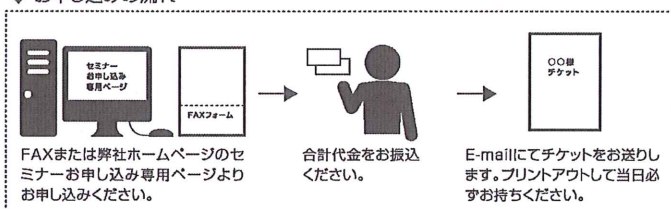
〒113-0033

東京都文京区本郷 3-3-12 ケイズビルディング7階

電話 03-5802-7331 FAX 03-5802-7332

E-mail info@wismerll.co.jp http://www.wismerll.co.jp/

- ◆日 時 2009年6月28日(日) 13:00～17:30(受付開始12:20～)
- ◆会 場 丸ビルホール
東京都千代田区丸の内2-4-1 丸ビル7階
TEL 03-3217-7111 URL <http://www.marunouchi-hc.jp/>
- ◆セミナー参加費 一般 ¥20,000(税込) / ユーザー ¥10,000(税込)
※1名様・通訳付・懇親会付(17:40～19:00)
- ◆定 員 150名 定員になり次第締め切らせて頂きます。
- ◆お申し込み方法
FAX またはホームページよりお申し込み下さい。1回で1名様の受付となります。
複数枚ご希望の方はお手数ですが、人数分のお申し込みをお願いいたします。お申し込み後参加費を2009年6月22日(月)までにお振込み下さい。お振込み確認後チケットをE-mailにてお送りいたします。プリントアウトして 当日必ずお持ち下さい。
- ◆お申し込み期限 2009年6月22日(月)
数に限りがございますので、お早めにお申し込みください。
- ◆お振込先 三菱東京UFJ銀行 神田駅前支店
普通口座 1628237 株式会社ウイスマー
- ◆お申し込みの流れ



アクセスマップ



- ◆ JR 東京駅 丸の内南口より徒歩1分
 - ◆ 東京メトロ 丸ノ内線 東京駅より直結
 - ◆ 東京メトロ 千代田線 二重橋前駅直結
 - ◆ 丸ビルホール
東京都千代田区丸の内2-4-1丸ビル7階
TEL: 03-3217-7111
<http://www.marunouchi-hc.jp/>
 - ◆ 車でのお越しの場合は、丸ビル駐車場及び丸の内周辺の各駐車場をご利用ください。
[丸ビル駐車場] 400台収容/10分100円
電話: 03-5218-5085
 - ◆ [提携駐車場] 丸ビル駐車場/三菱ビル・丸の内二丁目目ビル駐車場/富士ビル・東京會館駐車場/新国際ビル駐車場/新有楽町ビル駐車場/有楽町ビル駐車場/等(なお、駐車場ごとに営業時間が異なりますので、お車をとめる際、ご確認ください)

FAXでお申し込みの方は下記フォームをご利用ください。

プログラム（予定）

- 開 会**
主催者挨拶
ウイスマー研究所 代表
関 泰一

講演 1
d-ROMsテスト開発の背景と新規テストの紹介
ディアクロン・インターナショナル 専務取締役 製品開発部長
Filippo Carratelli 先生

講演 2
酸化ストレスと抗酸化からみた歯周病と全身の関係
岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科 予防歯科学分野 講師
山本 龍生 先生

講演 3
酸化ストレスと赤血球変形能
鹿屋体育大学 保健管理センター 教授
齊藤 和人 先生

講演 4
線維筋痛症における酸化バランス防御系
浜松医科大学付属病院 心療内科 非常勤講師
廣門 靖正 先生

講演 5
慢性疼痛患者への星状神経節ブロックによる酸化ストレスの影響/FRAS
の自費診療メニュー展開への効果
医療法人美登会 はるみクリニック 理事長/院長
中山 晴美 先生

講演 6
手術は本当に酸化ストレスを増大させるのか？
大阪市立大学大学院 医学研究科 麻酔科学 准教授
土屋 正彦 先生

講演 7
関節炎とフリーラジカル
近畿大学医学部 整形外科・リハビリテーション 教授
福田 寛二 先生

講演 8
血液クレンジング療法における、FRAS4を用いた酸化ストレス・抗酸化
力の変化
銀座オクトクリニック 院長
伊藤 寛裕 先生

講演 9
加圧トレーニング前後における乳酸値や酸化ストレスの変動と対策
赤坂アンチエイジングクリニック 院長 / 獨協医科大学 名誉教授
森 吉臣 先生

講演 10
疲労と酸化ストレス
関西福祉科学大学 健康福祉学部 健康科学科 教授 / 大阪市立大学大
学院 医学研究科 客員教授
倉恒 弘彦 先生

講演 11
生活習慣病と酸化ストレス：d-ROMsテストの汎用化とその有用性
三井記念病院 総合健診センター 所長 / 昭和大学医学部衛生学教室 客
員教授
山門 寛 先生

講演 12
高血圧治療と酸化バランス防御系
日本薬科大学 教授 / 統合医療教育センター センター長
永田 勝太郎 先生

特別
講演

酸化ストレス・抗酸化測定的重要性と、世界におけるd-ROMs・BAP
テストの最新情報
国際酸化ストレス研究機構 会長 / ナポリ大学医学部臨床生化学講座 教授
Eugenio Luigi Iorio 先生

【お問い合わせ】 電話 **03-5802-7331** E-mail info@wismerll.co.jp

■ 第7回酸化ストレス・抗酸化セミナーに参加します。

■ チェックを入れてください。

(☐ FRASユーザー ☐ FREEユーザー ☐ ノンユーザー)

ホームページからのお申し込みが可能です。
<http://www.wismerll.co.jp/>

ふりがな				E-mail	@
御名前					チケットをE-mailにて発送いたします。必ずご記入ください。
御住所	(〒)			御組織名	
TEL		FAX		役職名	
お振込名義	お申し込み氏名とお振込名が異なる場合、必ずご記入ください。			お振込予定日	月 日
備 考					

お申し込みFAX番号 03-5802-7332 ウィスマー研究所